



NCBN ニュースレター



平成 27 年 10 月 31 日
第 2 巻 第 2 号

NCBN 中央バイオバンク事務局, 〒162-8655, 東京都新宿区戸山 1-21-1, 国立国際医療研究センター内
<http://www.ncbiobank.org/> secretariat@ncbiobank.org Tel: 03-5273-6891

はじめに

この号の内容

- 1 はじめに
- 2 NCVC より
- 3 NCBN の活動近況

ナショナルセンター・バイオバンクネットワーク (NCBN) を構成するバイオバンクの1つである、国立循環器病研究センター (NCVC) のバイオバンクの活動について、ご紹介します。次に NCBN 全体としての活動の近況をご報告いたします。

国立循環器病研究センター (NCVC) バイオバンクより

高田 彰 (国立循環器病研究センター バイオバンク NCBN 推進室長)

(1)NCVC の基本的なコンセプト

NCVC では、現在次のコンセプトに基づいた将来計画を策定しています。

- ・課題解決型研究機関として「循環器病の予防と制圧の国際拠点」形成を目指す。
- ・オープンイノベーションにより「最先端医療および医療技術の開発で世界をリード」する。
- ・新たな複合医療産業拠点の核となり、「国際的な医療クラスター」を整備する。

NCVC バイオバンク事業は、これらの基本コンセプトの実現に必要な基礎医学研究、臨床医学研究、及び医学教育の推進基盤として計画され、運用されています (図 1)。

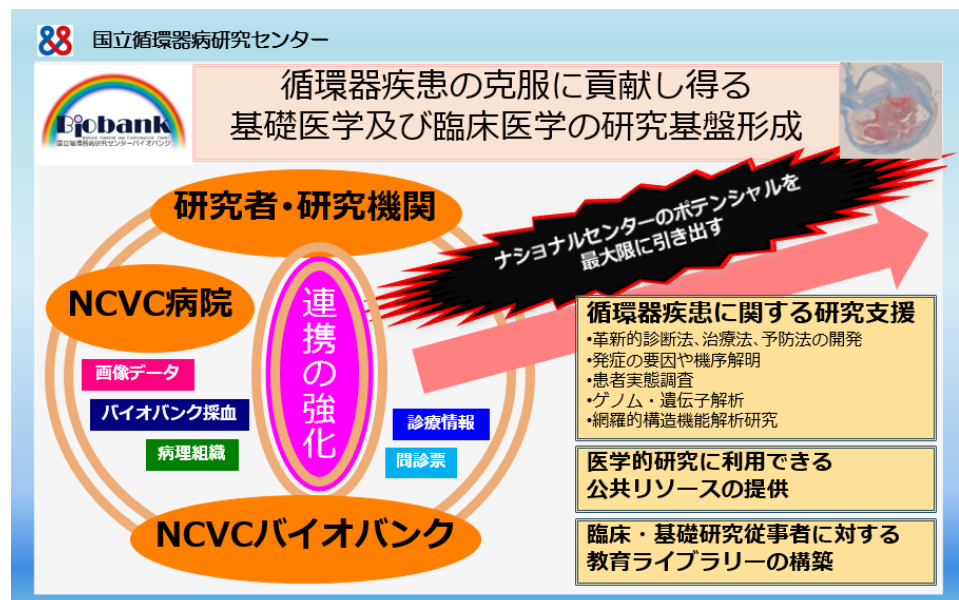


図 1

(2)NCVC バイオバンクにおける収集生体試料とバイオバンク同意者数の推移

本バンク事業において同意を得て収集している生体試料は、1) NCVC 受診者を対象として前向きに集積する血液試料等、2) 診療に伴う残余検体、3) 手術病理標本、剖検病理標本、および 4) NCVC 内外の研究者・研究機関等から本バンクでの保管又は本バンクでの利用を目的として寄託された試料等、となります。

NCVC バイオバンク同意の取得者数の推移を図2に示します。2012年6月の運用開始時点では外来患者を対象の中心としていましたが、2014年5月より入院患者も対象としたことから、同意者数は増加しています。2015年4月からは、有名芸能人ご夫妻のご協力をいたいて作成したポスターを院内に掲示して、バイオバンクへの参加を呼びかけています。2015年9月の集計では、バイオバンクに関する説明を行った患者の同意率は74.9%となっています。

NCVC バイオバンク同意者数

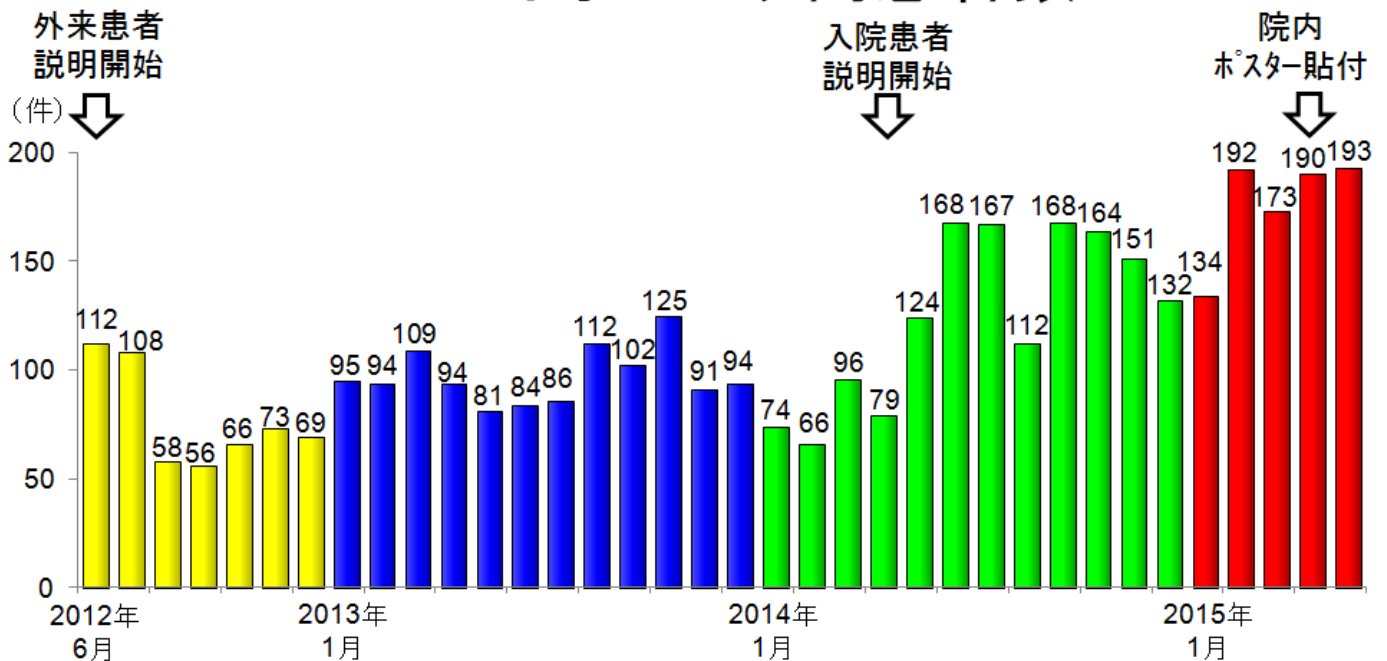
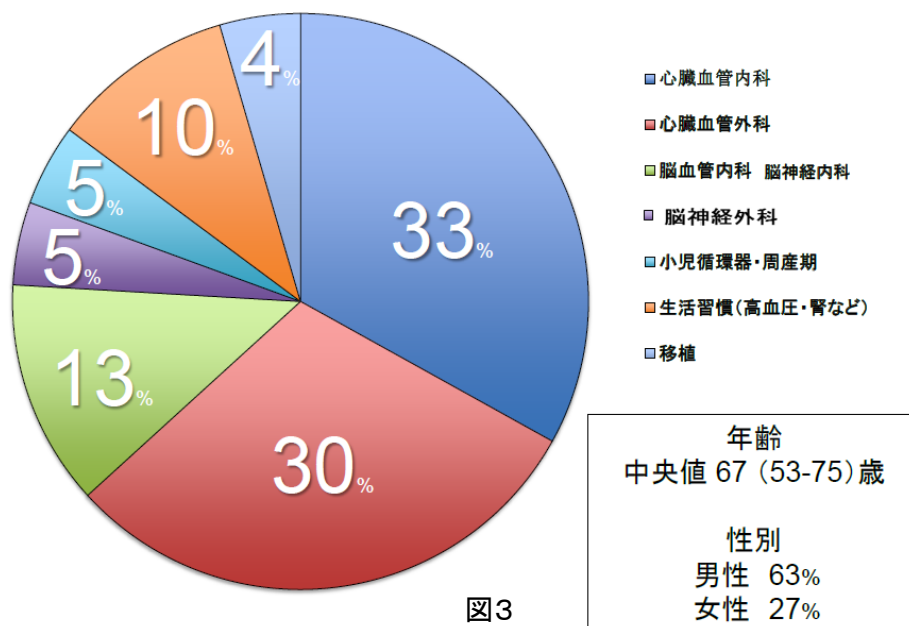


図2

同意者が受診している診療科について2014年12月の段階では、心臓血管内科(33%)、心臓血管外科(30%)、脳内科(13%)、生活習慣部門(10%)となっていました。同意者の性別については、男性が63%、女性が27%であり、年齢の中央値は67歳でした(図3)。

同意者に対しては、NCBN 共通の問診票による情報収集が行われ、さらに健康関連 QOL (Health Related Quality of Life) の調査を、SF-36v2 (自己記入式) を用いて行っています。問診情報の迅速かつ正確入力を行うために、タブレット端末を用いた問診情報入力支援システムの開発と運用を行っています。バイオバンク用採血の実施後は、適切な試料管理と個人情報の管理が行われている環境下で、確実に蓄積・管理運用されています。

同意者が受診している診療科



NCVC バイオバンクでは、剖検症例においてもバイオバンク同意の取得を働きかけています。2012 年から 2015 年の間に実施された剖検症例におけるご遺族の同意率は 49% ですが、最近の 2 年間で同意率は 74% と高まっています。

2015 年 9 月の集計では、収集済試料種別（収集済人数）は、血清（3,866 人）、血漿（3,704 人）、生細胞（3,833 人）、分譲用 DNA（3,737 人）、非分譲用 DNA（2,594 人）となっています。

(3)NCVC バイオバンクの試料の提供方法

研究者が NCVC バイオバンクの試料や診療情報を用いて研究を行う場合の手順を簡単に示します。まず研究者は、本バンクの運営委員会へ利用申請を行い、審査を経て利用承認を得た後に、倫理委員会に研究計画書を提出し、倫理審査を受け承認を得ることが必要となります。試料とそれに付随した診療情報の提供に際しては、NCVC バイオバンク（理事長およびバンク長）と研究者（研究代表者）の間で、バイオバンク研究用試料等の提供に関する契約書（MTA: Material Transfer Agreement）を締結しています。研究者には毎年 1 回、研究の実施状況に関する報告を運営委員会及び倫理委員会に提出していただきます。解析結果を含む情報・データの取扱いについては、別途、MTA の中で定めさせていただきます。研究が終了した場合、研究者には原則としてすみやかに試料を廃棄することを義務付けています。

本バンク事業の個人情報保護対策として、個人情報管理室長が本バンク事業の試料や診療情報に係る個人情報の保護管理を行っています。また、遺伝情報の開示および対応（遺伝カウンセリングを含む）は、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針に従った運用を行っています。これまでに、凝固因子関連研究において、婦人科領域検体の払い出しを行い、今後の研究成果に期待しています。



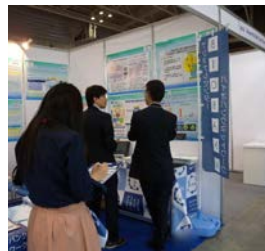
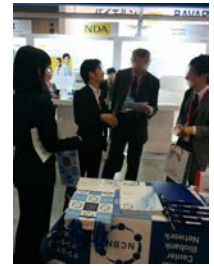
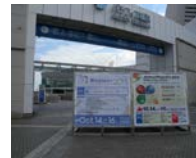
NCBN の活動近況

中央バイオバンク事務局

(1) セミナー・情報公開

【BioJapan 2015】

2015年10月14日(水)～16日(金)
の3日間パシフィコ横浜で開催されま
した BioJapan 2015 にブースを出展い
たしました。



(2) サンプル収集状況 (平成 27 年 9 月末日現在)

6NC バイオバンクの保有試料概数 (延べ検体数、平成 27 年 9 月末日現在)

6NC	登録者数	総検体数	試料の種類ごとの検体数 (総検体数の内訳)				
			DNA	血漿	血清	組織	その他
新規試料群 (包括的同意あり)	38,692	116,204	29,412	29,338	18,608	14,058	24,788
既存試料群 / 包括的同意のない新規試料	39,373	82,934	13,581	7,435	4,922	16,625	40,371

(3) 収集試料研究活用の成果

バイオリソースを活用した研究成果は、

<http://www.ncbiobank.org/research/research.html>

よりご覧いただけます。



ナショナルセンターとは、国立高度専門医療研究センターのことで、日本全国に6カ所ある国立研究開発法人です。

- 国立がん研究センター
- 国立循環器病研究センター
- 国立精神・神経医療研究センター
- 国立国際医療研究センター
- 国立成育医療研究センター
- 国立長寿医療研究センター

ナショナルセンター・バイオバンク
ネットワーク(NCBN)

中央バイオバンク事務局

〒162-8655

東京都新宿区戸山 1-21-1

国立国際医療研究センター内

電話番号:

03-5273-6891

FAX 番号:

03-5273-6892

電子メール:

secretariat@ncbiobank.org